

## 平成27年3月教育委員会会議の要旨

### 1 日時

平成27年3月20日(金) 14時00分～16時00分

### 2 場所

山口市役所別館1階第2会議室

### 3 出席委員

大野委員長、國弘委員、宮原委員、横山委員、竹内委員、佐々木委員、岩城委員(教育長)

### 4 欠席委員

なし

### 5 事務局

山根教育部長、田中教育部次長、眞砂教育総務課長、田中教育施設管理課長、  
江山学校教育課長、上村社会教育課長、原田文化財保護課長、中原中央図書館長、  
小野教育総務課主幹、中村教育総務課主査

## (議案)

### ○議案第1号「山口市教育委員会会議規則の一部を改正する規則」

#### (概要)

山口市教育委員会会議規則の一部を改正する規則について承認された。

#### 1. 内容

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、関係規則の整理を行うもの
- ・教育委員長と教育長の一本化に伴い、教育委員長の選挙がなくなる。
- ・教育長職務代理者については、教育長が教育委員のうちからあらかじめ指名することとなる
- ・教育長、教育委員の辞職は、教育委員会が同意、不同意を議決する 等

#### (主な意見や質疑)

質問 : 法改正に基づく、関係規則の整理であるが、山口市独自に改正する事項はあるか。

回答 : 法改正に伴う部分で、山口市が独自に改正する事項はないが、これまで定例会の日程を毎月21日と定めていた部分を、毎月1回招集するよう改めている。

質問 : 新たな教育長の就任について、県、県内他市の動向はどうなっているか。

回答 : 県においては、4月から新制度に移行し、新教育長が就任すると聞いている。また、下関市と萩市が移行を予定している。

## ○議案第2号「山口市教育委員会会議傍聴人規則の一部を改正する規則」

### (概要)

山口市教育委員会会議傍聴人規則の一部を改正する規則について承認された。

### 1. 内容

- ・傍聴人名簿への記載事項について、職業と年齢を削り、住所と氏名のみ記載するよう変更
- ・傍聴できない者のうち、15歳未満の者の項目を削除
- ・撮影及び録音は、許可を受けた上でできるよう規定を追加

### (主な意見や質疑)

意見： 情報公開を進めていくことは重要であるが、インターネット上で無断で配信される等の可能性もあるので、録音、撮影については、その用途について、よく確認をした上で許可をする必要がある。

## ○議案第3号「山口市教育委員会教育長の職務代理指定に関する規則を廃止する規則」

### (概要)

山口市教育委員会教育長の職務代理指定に関する規則を廃止する規則について承認された。

### 1. 内容

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育長の職務代理者は教育委員の中から選任することとなり、選任の手続きを規定した規則は不要となるため廃止するもの

### (主な意見や質疑)

質問： 議会答弁においても、教育長の代理として答弁に立つことになるなど、職務代理者の職務は今よりも重くなると考えてよいか。

回答： 政策的なこと、教育の方向性などを尋ねられた場合など、職務代理者として答弁をする必要等が生じるが、事務的な事項などは教育部長による答弁ができる。

## ○議案第4号「山口市教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則」

### (概要)

山口市教育委員会事務委任規則の一部を改正する規則について承認された。

1. 内容

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育委員会から教育長に委任された事務について、事務の管理・執行状況を教育委員会に報告する規定を新設

(主な意見や質疑)

なし

○議案第5号「山口市教育委員会公印規則の一部を改正する規則」

(概要)

山口市教育委員会公印規則の一部を改正する規則について承認された。

1. 内容

- ・教育委員会の公印のうち、教育委員長の印を削除

(主な意見や質疑)

なし

○議案第6号「山口市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等に関する規則」

(概要)

山口市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等に関する規則について承認された。

1. 内容

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、職務専念義務の特例を定めるもの

(主な意見や質疑)

なし

○議案第7号「山口市立幼稚園授業料の軽減に関する規則の一部を改正する規則」

(概要)

山口市立幼稚園授業料の軽減に関する規則の一部を改正する規則について承認された

1. 内容

- ・従来、幼稚園授業料の軽減について、子どもの人数に応じて市町村民税所得割課税額を算定する簡便な調整方式を用いて、軽減判定を行ってきたが、市町村民税所得割額により直接軽減判定を行うように、基準を改定するもの

(主な意見や質疑)

質問 : 対象者の増減があるか。子どもの人数や所得によって大きく変わる層も生じるか。

回答 : 対象者の数や対象者もほぼ従来どおりである。ただし、これまでは簡便な調整方式を用いていたため、ボーダーライン上の方について、区分が変わる可能性がある。

○議案第8号「山口市教育委員会電子署名等に関する規程の一部を改正する訓令」

(概要)

山口市教育委員会電子署名等に関する規程の一部を改正する訓令について承認された。

1. 内容

- ・教育委員長の廃止に伴い、教育委員長の電子署名の規定を削除するもの

(主な意見や質疑)

質問 : 電子署名の仕組みや取り扱いはどうなっているか。

回答 : 通常、紙の公文書について、公印を押下することにより、正本であることを証明するが、電子署名では、その文書が正本であり、改ざんされていないということを電子上で証明した上で、電子的に文書の送受を行う。

○議案第9号「山口市教育委員会教育長の権限に属する事務の一部を校長に委任する規程の一部を改正する訓令」

(概要)

山口市教育委員会教育長の権限に属する事務の一部を校長に委任する規程の一部を改正する訓令について承認された。

1. 内容

- ・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、条ずれが生じたため、関係規則の改正を行うもの

(主な意見や質疑)

なし

○議案第10号「山口市学校施設整備方針の改定について」

(概要)

山口市学校施設整備方針の改定について承認された。

1. 内容

- ・学校施設の耐震化が平成27年度で終了することが確実視される中で、今後の施設営繕の取り組みについての方針策定について、議案として提出するもの

(主な意見や質疑)

質問 : 学校施設の老朽化の問題と、屋内運動場のつり天井の撤去をどのように優先順位をつけて実施していくのか。

回答 : 建築後30年以上を経過し、老朽化の進んでいる屋内運動場は、施設の長寿命化改修とあわせて実施し、それ以降に建設された比較的新しい屋内運動場については、天井撤去を中心として必要な改修を実施していくこととしている。

○議案第11号「山口市教育委員会職員職名規則の一部を改正する規則」

(概要)

山口市教育委員会職員職名規則の一部を改正する規則について

1. 内容

- ・給食調理員の職務、給与体系の見直しが行われたため、それにあわせて職名変更を行う
- ・給食調理員に加えて、業務主任、業務主査をその職務の内容と責任に応じて設ける

(主な意見や質疑)

質問 : 業務主任、業務主査を発令する人数はどの程度か。

回答 : 学校給食調理員55名のうち、業務主査発令4名、業務主任発令47名を予定している。

## (報告事項)

○報告第1号「平成27年3月定例市議会の審議結果等について」

(概要)

平成27年3月定例市議会の審議結果等について、事務局から報告があった。

### 1. 内容

(審議結果)

・平成27年度当初予算、平成26年度補正予算、条例改正等の議案についての可決

(概況報告)

・地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴う 本市の対応等について

・山口市就学援助制度の適正化について

・市立図書館と歴史民俗資料館の連携事業について

(主な一般質問)

・小中学校の統廃合

・不登校児童生徒への支援

・世界スカウトジャンボリーについて

(主な意見や質疑)

質問 : 子育てに悩む親同士の情報交換会は、学校がそれぞれに取り組んでいるものなのか。教育委員会が働きかけをしているものなのか。

回答 : 学校で実施してもいるものの他、教育委員会主催の子育てカウンセリングや専門機関等が実施しているものについてもご案内している。

質問 : 白石中学校の分教室の準備状況はどのようになっているか。

回答 : 4月の開級に向けて、市内の小学6年生、中学1、2年生の保護者を対象に案内をし、説明会を実施した。教員、非常勤講師等の配置等の諸準備を進めている。また教室増設のための工事も実施している。

質問 : 既存の適応指導教室と中学校の分教室は同じ施設に並存することとなるが、それぞれどのような指導内容となるのか。

回答 : 適応指導教室については、基本的生活習慣の改善等から、最終的には学校復帰を目指すこととしているが、分教室については、9教科について教育課程を設定し、学力養成についてもしっかりと取り組んでいくこととしている。

質問 : 世界スカウトジャンボリーにおいて、本市が抱えているもっとも大きな課題は何と考えるか。

回答 : ごみを分別する習慣がない国もたくさんある中で、世界中から3万人の子どもが集まってくる。どのようにごみ処理を行うかが課題のひとつであると認識している。